

ことば座 第19回定期公演

ギター文化館発「常世の国の恋物語百」第26話

# 「難台山城 落城哀歌」

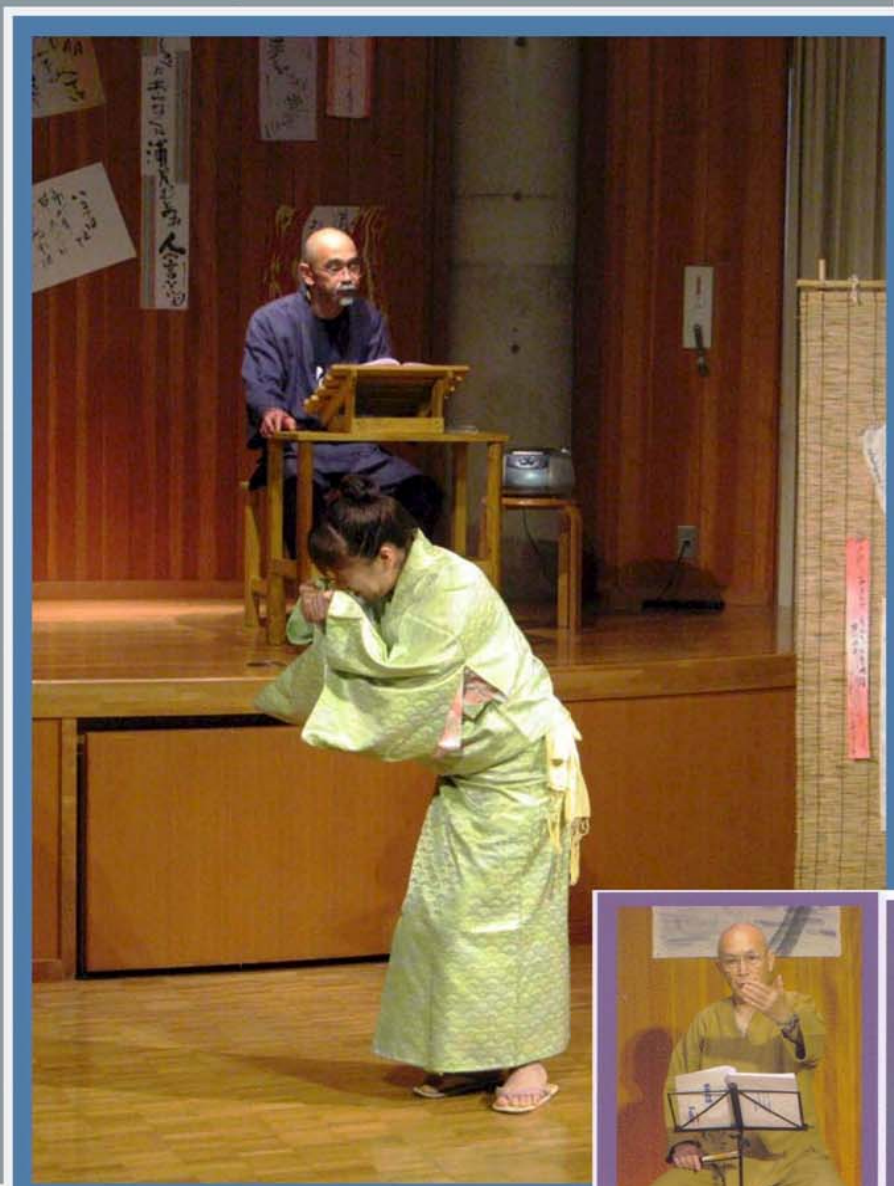
2010年11月12日、13日、14日

(13時30分開場：14時開演)

朗読舞：小林幸枝

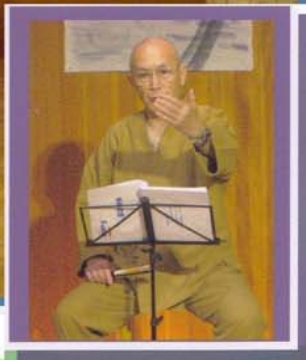
朗読：しらみひろぢ

脚本・演出：白井啓治／舞台背景画：兼平ちえこ／舞台美装：小林一男／音楽：野口喜広 (オカリナアート JOY)



古里に生まれた新しい舞台表現「朗読舞」朗読舞女優小林幸枝が、その舞表現のスケールを益々にアップして、常世の国に密かに語り伝わる南北朝争乱にまつわる悲話を舞い演じます。

「命落すとも、狐に姿をかりて愛しきそなたと我が子に必ずや逢いに参らむ」  
難台山城落城に隠された秘話が今、「方丈記」の誘導のもと、小林幸枝の舞に明かされる。  
男にも 女にも  
愚かとは盲目すること  
男の盲目は世間への見栄と己への見栄  
女の盲目は心の未練  
× × ×  
私はもう考えることはやめにします。  
あなたの人生はあなたのものなのですから。



入場券 3,000 円 (中学生 2,000 円 小学生 1,500 円)

ギター文化館 0299-46-2457

いしおか補聴器 0299-24-3881

…にて取り扱っております。

生涯学習として平家物語全段 百二十句の朗読に挑戦する兼平良雄

第二回朗読会 「平家物語巻第十一、第一百二句 扇の的」同時公演

ことば座 315-0013 茨城県石岡市府中 5-1-35 電話 0299-24-2063 Fax 0299-23-0150